

第1号議案

令和5年度

事業報告

自 令和 5年 4月 1日
至 令和 6年 3月31日

I 事業報告

1. 総会・理事会
2. ウォーターフロント開発・振興支援事業
3. ウォーターフロント啓発普及事業
4. ウォーターフロント調査研究事業
5. 汚濁防止膜再利用カーテン引張強度評価制度の運用事業

会員名簿

I 事業報告

1. 総会・理事会

(1) 第33回定時総会

- ・日 時：令和5年6月9日（金） 13：30～14：30
- ・場 所：ホテルアジュール竹芝 14F 天平 東京都港区海岸 1-11-2
- ・議決事項
 - 第1号議案 令和4年度事業報告及び決算報告に関する件(定款37条)
 - 第2号議案 役員を選任に関する件(定款第21条)
- ・報告事項

(2) 理事会

第78回理事会

- ・日時：令和5年5月16日(火)13：30～14：30
- ・場所：ホテル グランドアーク半蔵門 3階トパーズ 東京都千代田区隼町1番1号
- ・議決事項
 - 第1号議案 令和4年度事業報告及び決算報告に関する件(定款37条)
 - 第2号議案 役員を選任に関する件(定款第21条)
 - 第3号議案 顧問を選任に関する件(定款第28条第2項)

第79回理事会

- ・日時：令和6年2月27日(火)13：30～14：30
- ・場所：ホテル グランドアーク半蔵門 3階トパーズ 東京都千代田区隼町1番1号
- ・議決事項
 - 第1号議案 令和6年度事業計画及び収支予算に関する件(定款第36条)
 - 第2号議案 会員の入会に関する件(定款第6条第2項)
 - 第3号議案 定時総会開催に関する件(定款第14条)

2. ウォーターフロント開発・振興支援事業

(1) ウォーターフロント振興支援（助成）事業の実施

1) 支援事業成果報告会の実施

令和4年度支援事業の報告会を令和5年6月9日総会後に開催し、4事業と2年度繰越3年度実施の室蘭の報告、意見交換がおこなわれた。

令和4年度事業の実施概要を「ウォーターフロント開発」NO.41に掲載した。

2) 令和5年度支援事業の助成

令和5年3月1日に開催した振興支援事業選定委員会で、紋別港、室蘭港、青森港、沼津港、三原港、鹿児島港の6事業を選定した。9月に室蘭港からイベント中止に伴い辞退届が提出された。

<令和5年度支援事業>

- ① 紋別港 ウォーターフロント振興イベント開催事業 申請者 紋別市
- ② 青森港 東北みなと振興事業「Instagram フォトコンテスト」
申請者 青森ウォーターフロント活性化協議会
- ③ 沼津港 第14回みなとオアシス Sea 級グルメ全国大会 in 沼津
申請者 沼津市
- ④ 三原港 みなとオアシス三原エリアガイドブック&三原手ぬぐい
申請者 みなとオアシス三原運営協議会
- ⑤ 鹿児島港 Sea 級グルメ九州大会 in 鹿児島
申請者 NPO 法人ゆめみなと鹿児島

以下は、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮して、令和2年度から繰り越した事業。

- ※ 境港 第15回みなとオアシス Sea 級グルメ全国大会 in 境港 プロモーション
計画策定事業 申請者 境港市

3) 令和6年度支援事業の選定

振興支援事業選定委員会を平成6年3月21日（木）に開催し、5事業を選定した。

ウォーターフロント振興支援事業審査委員会
日時：平成6年3月21日（木）13:00～14:00
場所：当協会事務所

<助成事業審査委員会 委員> (五十音順、敬称略)

中島 洋 公益社団法人日本港湾協会 事務局長
久田 成昭 国土交通省 港湾局 産業港湾課長 (委員長)
宮本 卓次郎 日本大学 理工学部 客員教授
廻 洋子 敬愛大学 国際学部 特任教授
横内 憲久 日本大学 名誉教授

<令和6年度支援事業>

- ① 宮古港 帆船「日本丸」入港歓迎事業 申請者 宮古市
- ② 小名浜港 いわき小名浜みなとオアシスにおけるアドバイザーと連携した戦略

的な広報・PR 事業	申請者	いわき市
③ 大洗港 外国クルーズ客船歓迎イベント魅力向上事業	申請者	大洗町
④ 境港 第 15 回みなとオアシス Sea 級グルメ全国大会 in 境港	申請者	境港市
⑤ 北九州港 みなと de ハロウィン	申請者	北九州市

(2) 「みなとオアシス全国協議会」の運営

1) 総会、理事会の運営

① 第 15 回総会

- ・日 時：令和 5 年 10 月 27 日(金)14:00～14:45
- ・場 所：プラサヴェルデ コンベンションぬまづ 3F ホールB
- ・議案審議 第 1 号議案 令和 4 年度事業報告について
第 2 号議案 令和 5 年度事業計画について
- ・交流会
- ・現地視察 10 月 28 日(土) 8:30～9:30 沼津港クルーズ

② 令和 5 年度理事会

- ・日 時：令和 5 年 10 月 27 日(金)13:00～13:20
- ・場 所：コンベンションぬまづ 4F 403 会議室
- ・議案審議 第 1 号議案 令和 4 年度事業報告について
第 2 号議案 令和 5 年度事業計画について
第 3 号議案 会員入会について
第 4 号議案 令和 7 年度総会開催地について
第 5 号議案 役員の改選について

2) みなとオアシス広報活動等助成事業

令和 5 年度については 19 件の事業を実施した。

また、令和 6 年については、みなとオアシス広報活動等助成事業審査委員会において、

29 件の事業を決定した。

本事業は、「21 世紀みなとづくり推進実行委員会」の助成を受けて実施した。

みなとオアシス広報活動等助成事業審査委員会

日時：平成 6 年 3 月 21 日(木) 14:00～15:00

場所：当協会事務所

<助成事業審査委員会 委員> (五十音順、敬称略)

中島 洋 公益社団法人日本港湾協会 事務局長
 久田 成昭 国土交通省 港湾局 産業港湾課長 (委員長)
 宮本 卓次郎 日本大学 理工学部 客員教授
 廻 洋子 敬愛大学 国際学部 特任教授
 横内 憲久 日本大学 名誉教授

令和6年度助成 29件 約277万円

	申請者	活動内容
1	みなとオアシスもんべつ	みなとオアシス PR 活動
2	みなとオアシスあおもり	みなとオアシスあおもり PR 用クリアファイル製作事業
3	みなとオアシス大間	令和6年度みなとオアシス大間プロモーション事業
4	みなとオアシスおおふなと	みなとオアシスおおふなとスタンプラリー事業
5	みなとオアシス仙台港	みなとオアシス広報事業
6	みなとオアシスマリンゲート塩釜	「第10回 みなとオアシス絵画コンクール」
7	みなとオアシス鼠ヶ関	みなとオアシス鼠ヶ関 広報活動事業
8	みなとオアシス加茂	みなとオアシス加茂 広報活動事業
9	みなとオアシス千葉みなと	千葉みなとエリア活性化のためのイベント事業
10	みなとオアシス木更津	第16回 KISARAZU PARK BAY FESTIVAL
11	みなとオアシス”渚の駅”たてやま	みなとオアシス“渚の駅”たてやま施設パンフレット増刷
12	みなとオアシス”ペリー久里浜”	港湾振興事業 (ノベルティグッズ作成)
13	みなとオアシス越後岩船	岩船港夏祭り
14	みなとオアシス伏木	プロギング in みなとオアシス伏木 (仮)
15	中部みなとオアシス連絡協議会	中部みなとオアシス連絡協議会啓発物作製事業
16	みなとオアシスマぐろのまち清水	PR 用広告物及びノベルティ作成
17	みなとオアシス御前崎	釣り振興イベント
18	みなとオアシス下田	下田開港170周年記念事業 (広報事業)
19	みなとオアシスおおいがわ	みなとオアシスおおいがわ紹介パネル用ポスター・クリアファイル作成事業
20	みなとオアシス志摩	みなとオアシス志摩啓発物作製事業
21	みなとオアシスみさき	深日漁港ふれあいフェスタ
22	みなとオアシス境港	第15回みなとオアシス Sea 級グルメ全国大会 in 境港
23	みなとオアシス宇野	みなとオアシス宇野マルシェ
24	みなとオアシスくだまつ☆笠戸島	ハイキングコースマップ (蛇腹折り) 作成事業
25	みなとオアシスうたづウミホテル	UTAZU ALOHA NIGHT 2024
26	みなとオアシス八幡浜	セイルバナー(のぼり旗) 作成

27	九州みなとオアシス協議会	九州みなとオアシス協議会 広報活動
28	みなとオアシスさせぼ	みなとオアシスのロゴ入り被服の製作
29	みなとオアシス八代	「みなとオアシス八代」マップ（日本語・英語）の作成

3) みなとオアシス Sea 級グルメ全国大会への支援

第 14 回みなとオアシス Sea 級グルメ全国大会 in 沼津

- ・日 程：令和 5 年 10 月 28 日（土）～29 日（日）
- ・場 所：みなとオアシス沼津 静岡県沼津市
33 オアシスが出店
来場者数 12.5 万人（主催者発表）

4) 書籍・冊子の配布

小学生のための学習教材「港の大研究」（監修：国土交通省 港湾局）を希望する会員に配布。（令和 5 年 5 月 71 のオアシスに児童用 7,342 部、教師用 208 部）

5) 情報提供

- ・みなとオアシス全国協議会のホームページに、各みなとオアシスのイベント情報、Sea 級グルメ全国大会情報を掲載した。

[http s://www.waterfront.or.jp/oasisu/index.html](http://www.waterfront.or.jp/oasisu/index.html)

- ・メールマガジン「WFニュース」にみなとオアシスの情報を掲載した（毎月 1 回配信）。

(3) 「みなとの博物館ネットワーク・フォーラム」の運営

1) 総 会

- ・日 時： 令和 5 年 6 月 14 日（水）16：40～17：20
- ・場 所： 博多港ベイサイドミュージアム・博多ポートタワー
福岡サンパレスホテル 末広の間 福岡市博多区築港本町 2-1
- ・議案審議 第 1 号議案 令和 4 年度事業報告及び決算報告に関する件
第 2 号議案 令和 5 年度事業計画及び収支予算に関する件
第 3 号議案 会員入会に関する件
第 4 号議案 役員選任に関する件
- ・報告事項 助成制度の一部見直しについて
次期総会開催地について
令和 6 年度総会を山形県酒田海洋センターで開催する。
- ・施設見学 博多港ベイサイドミュージアム・博多ポートタワー
- ・視察研修 博多港湾・空港整備事務所「なじま」で博多港視察
- ・交流会

2) 企画委員会 ※ 4 年度 3 月の企画委員会で原則 2 回とし、必要に応じ WEB とする

- 第1回 令和5年10月13日にメール問合せ 委員全員に回答をもらい開催無
第2回 令和6年3月29日 当協会事務室と Teams 併用

3) 助成事業

助成事業審査委員会を令和6年2月6日(火)に開催し、令和6年度の助成館8館と助成金額を決定した。

本事業は、「21世紀みなとづくり推進実行委員会」の助成を受けて実施した。

<助成事業審査委員会 委員> (五十音順、敬称略)

飯沼 一雄	企画委員会委員長 (船の科学館 調査役)
志澤 政勝	前 みなとの博物館ネットワーク・フォーラム会長
中川 研造	国土交通省 港湾局 海洋環境課長
中島 洋	公益社団法人日本港湾協会 事務局長 (委員長)

4) スキルアップ交流会

金沢を予定していたが、参加者が集まらないため中止とした。

5) 情報提供

- ① 会報 No. 18 発行
- ② メールマガジン「みなとの博物館情報」を毎月1回配信
- ③ 「学芸員のつぶやき」をホームページとメールマガジンに掲載
- ④ 会員証の発行

6) 冊子の配布

会員博物館に、小学生のための学習教材「港の大研究」(監修:国土交通省港湾局)を希望部数に応じて配布した(20館に6,700部)。

3. ウォーターフロント啓発普及事業

(1) 「みなとまちづくりマイスター」の認定

1) 令和5年度『みなとまちづくりマイスター』の認定

令和5年「海の日」付けで次の12名を認定した。

竹内 珠己 (紋別港)	みなとまちづくり女性ネットワーク・オホーツク 代表
白川 皓一 (室蘭港)	NPO 法人羅針盤 顧問
立野 了子 (室蘭港)	みなとまちづくり女性ネットワーク室蘭 代表
* 金子 ゆかり (釧路港)	釧路みなとオアシス協議会 おもてなし部会長
鈴木 泰弘 (小名浜港)	小名浜まちづくり市民会議 副会長
竹内 聖一 (館山港)	NPO 法人たてやま・海辺の鑑定団 理事長

- 小島富美子（新潟港） NPO 法人 にいがた湊あねさま倶楽部 代表
 * 安田 和彦（熱海港） 熱海港海釣り施設管理法人 SEAWEB 理事長
 田中 丈裕（東備港・水島港） NPO 法人里海づくり研究会議 理事・事務局長
 長澤 宏昭（瀬戸田港） NPO 法人『せとだ港房』 理事長
 三浦 薫也（久礼港） 土佐久礼みなと夢の市実行委員会 会長
 大谷 鮎子（博多港） NPO 法人九州キラキラみなとネットワーク 理事長
 （*新規認定者）

認定に先立ち、『みなとまちづくりマイスター』選定委員会を開催し、各候補の審査を行った。

- ・日 時：令和5年6月30日（金） 13時30分～15時00分
- ・場 所：ウォーターフロント協会

<選定委員会 委員> (五十音順、敬称略)

- 酒井 洋一 一般財団法人みなと総合研究財団 専務理事
 西尾 保之 国土交通省 港湾局 産業港湾課長
 宮本 卓次郎 日本大学 理工学部 客員教授
 廻 洋子 敬愛大学 国際学部 特任教授
 横内 憲久 日本大学 名誉教授（委員長）

2) 『みなとまちづくりマイスター』国土交通省港湾局長賞授与式・認定証授与式及び意見交換会

港湾局長から新任の「みなとまちづくりマイスター」に港湾局長賞授与をおこなった。当協会会長より認定証授与があり、その後意見交換会を行った。

- ・日 時：令和5年8月3日（木） 15：00～18：30
- ・場 所：ホテル グランドアーク半蔵門 4階 富士西の間
- ・テーマ：「みなとの活性化のための活動」～これまでの活動・これからの抱負～

- 紋別港 竹内 珠己 みなとまちづくり女性ネットワーク・オホーツク 代表（再2認）
 室蘭港 立野 了子 みなとまちづくり女性ネットワーク室蘭 代表（再2認）
 釧路港 金子ゆかり 釧路みなとオアシス協議会 おもてなし部会長（新任）
 館山港 竹内 聖一 NPO 法人たてやま・海辺の鑑定団 理事長（再任）
 新潟港 小島富美子 NPO 法人 にいがた湊あねさま倶楽部 代表（再3認）
 熱海港 安田 和彦 熱海港海釣り施設管理法人 SEAWEB 理事長（新任）
 瀬戸田港 長澤 宏昭 NPO 法人『せとだ港房』 理事長（再3認）
 博多港 大谷 鮎子 NPO 法人九州キラキラみなとネットワーク 理事長（再3認）

(2) みなとまちづくり研究会

第28回みなとまちづくり研究会

- ・日時：令和5年6月9日(金)16:20～17:20
- ・場所：ホテルアジュール竹芝 14階 天平
講演：「地方都市における持続可能なウォーターフロントのまちづくり」
岡田 智秀 日本大学理工学部 まちづくり工学科 教授/博士(工学)

第29回みなとまちづくり研究会

- ・日時：令和4年11月11日(金)15:00～16:30
- ・場所：プラサヴェルデ コンベンションぬまづ 3F ホールB
講演：「日本で最も深い駿河湾と深海魚の魅力」
猿渡 敏郎 東京大学大気海洋研究所 資源生態分野 助教
講演：講演：「太古の人々は黒潮の海にどう挑んだのか？」
～ 最新の考古学的成果から ～
池谷 信之 明治大学黒耀石研究センター 特任教授

(3) ウォーターフロント研究会

2023 RSO フォーラムを((一財)港湾空港総合技術センター、(一財)みなと総合研究財団、当協会共催)を、共催事業として開催した。

- 防災の観点からウォーターフロント開発をRE-THINKする
—ニューヨークのBIG-Uプロジェクトを参考に—
 - ・日時：2023年9月26日(火)14時30分～17時
 - ・場所：SCOPE2階会議室(対面)
- ジェントリフィケーションと都市防災の視点からみなとまちのウォーターフロント開発をRE-THINKする —ニューヨークとボストンの事例を踏まえて—
 - ・日時：2024年3月12日(火)14時～17時
 - ・場所：SCOPE2階会議室(対面)

(4) 情報提供

- ・機関誌「ウォーターフロント開発」等の発行
機関誌「ウォーターフロント開発No.41」を令和6年1月に発行し、協会会員、みなとオアシス全国協議会会員、みなとの博物館ネットワーク・フォーラム会員博物館及び国土交通省、関係団体等に配布した。
なお、誌名を令和7年1月発行分より『ウォーターフロント』とすることとした。
- ・メールマガジン
○WFニュース

メールニュースとして月1回配信。令和6年3月までに第404号を配信。
○みなとの博物館情報
毎月1回配信。令和6年3月までにVOL.161を配信。

4. ウォーターフロント調査研究事業

(1) 受託調査事業

次の3件の調査業務を受託した。

- ① 件名：令和5年度港湾空間を核としたさらなる魅力あるみなとづくり方策
検討業務
発注者：国土交通省九州地方整備局
- ② 件名：令和5年度北九州港ウォーターフロント空間形成検討業務
発注者：国土交通省九州地方整備局 北九州港湾・空港整備事務所
- ③ 件名：みなとオアシス全国マップデータ作成
発注者：国土交通省港湾局

5. 汚濁防止膜再利用カーテン引張強度評価制度の運用事業

港湾工事等において用いられている汚濁防止膜の再利用を促進するため、「海洋環境保全技術委員会」による技術検討、「管理運営委員会」の指導等により「汚濁防止膜再利用カーテン引張強度評価制度」の適切な運用と普及に努めた。

今年度は27件の評価証明書を発行した。

評価制度の周知を図るため、7月6日に港湾局技術企画課が主催して開催された「令和5年度第2回施工基準等担当者会議」に出席して資料を説明した。

1) 協会監査

評価制度実施要領の規定に基づいて、令和5年9月27日(水)に前田工織(株)春日工場(兵庫県丹波市春日町多利小向361)にて実施した。

2) 管理運営委員会

- ・日時：令和6年3月28日(木) 12:30~15:00
- ・場所：ホテルルポール麴町 3階アメジスト会議室 東京都千代田区平河町

<管理運営委員会 委員>

平石 哲也	一般財団法人沿岸技術研究センター 関西支部 参与(委員長)
荒木 進歩	大阪大学 大学院工学研究科 地球総合工学専攻 教授
米山 望	京都大学防災研究所 流域災害研究センター(都市耐水) 准教授
酒井 浩司	国土交通省 国土技術政策総合研究所 港湾・沿岸海洋研究部長

西谷 和人	一般社団法人日本埋立浚渫協会 第二調査研究部長
畠田 繁実	一般財団法人港湾空港総合技術センター 研究主幹
福田 浩司	国土交通省 港湾局 技術企画課 課長補佐
永井 将規	国土交通省 港湾局 技術企画課 建設企画室 施工基準係長
小野寺克幸	国土交通省 関東地方整備局 港湾空港部 港湾整備・補償課長
芳田 浩司	東京都港湾局 港湾整備部 技術管理課長

3) 海洋環境保全技術委員会

令和5年度は1回開催した。

第1回 令和5年9月27日(水) 15:00~16:00

丹波市立春日住民センター 貸会議室

- ・汚濁防止膜技術資料改訂について
- ・特記仕様書の記載例について
- ・新システム開発について

4) 引張強度評価基準及び汚濁防止膜技術資料の検討委員会設置について

実海域実験の結果をもとに、汚濁防止膜再利用カーテンの引張強度評価式を見直して適用期間を延長し、汚濁防止膜技術資料(案)(平成25年9月)を改訂するため、一般財団法人港湾空港総合技術センター(SCOPE)に検討委員会を設置した。

評価基準作成検討委員会を SCOPE 会議室 (WEB 参加を併用) にて
令和5年9月4日(月)、令和6年2月27日(火)に開催した。

<評価基準作成検討委員会 委員>

平石 哲也	一般財団法人沿岸技術研究センター 関西支部 参与
荒木 進歩	大阪大学大学院工学研究科 教授
米山 望	京都大学防災研究所流域災害研究センター 准教授
竹信 正寛	国土交通省 国土技術政策総合研究所 港湾施設研究室長
福永 勇介	一般財団法人沿岸技術研究センター 研究主幹
西谷 和人	一般社団法人日本埋立浚渫協会 第二調査研究部長
福田 浩司	国土交通省 港湾局 技術企画課 課長補佐
小野寺克幸	国土交通省 関東地方整備局 港湾空港部 港湾整備・補償課長
芳田 浩司	東京都港湾局 港湾整備部 技術管理課長

事務局

畠田 繁実	一般財団法人港湾空港総合技術センター 建設マネジメント研究所 副所長
島田 伊浩	一般財団法人港湾空港総合技術センター 建設マネジメント研究所
堀川 洋	一般社団法人ウォーターフロント協会 専務理事

検討の結果、データ不足が指摘され、技術資料改定には至らなかった。さらなるデータ蓄積の状況を見据え、今後の方針を考えることとした。

6. 国への要望

国土交通省に対し要望活動を行った。

第1回：令和5年11月1日

・要望先：国土交通省港湾局

稲田 雅裕 港湾局長

久田 成昭 産業港湾課長

中川 研造 海洋・環境課長

・要望内容：

① ウォーターフロント協会

「みなとオアシス」の活動への指導及び支援

みなとまちづくりの活動への指導及び支援

ウォーターフロントに係る調査研究等への指導及び支援

② みなとの博物館ネットワーク・フォーラム

みなとの博物館ネットワーク・フォーラムの活動への指導及び支援

みなとの博物館の認知度向上への支援

会員拡大への支援

第2回：令和5年11月14日

・要望先：国土交通省港湾局

西村 拓 大臣官房技術参事官

神谷 昌文 技術企画課長

・要望内容：「汚濁防止膜再利用カーテン引張強度評価制度」の活用についての指導及び支援

付属明細について

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する付属明細書の事業報告の内容を補足する重要な事項は存在しないので、作成しない。